ランプ交換のしかた

⚠注意 ランプ交換の際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

・ランプ交換の歳は、安全のため。電源を切ってください。
間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災の原因になります。
取付けは確実に行ってください。
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。
・点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。
ランプやその周辺が加熱しており、やけどの原因となります。

⚠注意
■ランプのガラス、口金部を強くねじらない。
ガラスの破損によりけがの原因
■器具表示の指定W(ワット)数を超えるランプは使用しない。過熱して火災の原因
■ランプに塗料など塗らない。ランプが過熱、破損してけがの原因。
■点灯中及び消灯直後のランプが触らない。高温のためやけどの原因
■使用済みのランプは不用意に割らない。ガラスの破片が飛散しけがの原因

＜ランプの取外しかた＞

(1) 遮光カバーを上部にスライドして取外してください
(2) グローブを反対方向に回して取外してください
(3) ランプを反対方向に回してソケットから取外してください

＜ランプの取付けかた＞

(1) ランプをソケットにねじ込んでください
(2) グローブを時計方向に回して確実に取付けてください
(3) 遮光カバーを上部からスライドして取付けてください

お手入れ

⚠注意 お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

器具のお手入れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤ににつけ、よくしぼってから拭きとってください。
(洗剤を使用した場合は洗剤が残らないようにしてください。)
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
安全にご使用いただくために、半年に一回の保守、点検をおこなってください。

⚠警告
器具･ランプを水洗いしない。火災･感電の原因

仕様

形　名	定格電圧	消費電力	適合ランプ	口　金
WL3614K	100V	40W	40W形ミニクリプトンランプ×1	E17
WL3614H				

保証について

○保証期間は商品お買上げ日より１年間です。
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせて頂きます。
※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理とさせて頂きます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2.施工上の不備に起因する故障や不具合
3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電源、周波数)などによる故障および損傷
6.日本国内以外での使用による故障および損傷
7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき
1.保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
2.保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低６年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについてご不明な点（修理・取扱いのご相談）は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は、
・修理のお問合わせは、修理窓口へ
フロントセンター東京　☎(03)3424-1111　東京都世田谷区池尻3-10-3
フロントセンター名古屋　☎(052)721-0131　名古屋市東区矢田南5-1-14
フロントセンター関西　☎(06)6454-3901　大阪市北区大淀中1-4-13
・その他のお問合わせは、ご相談窓口へ
お客さま相談センター（フリーダイヤル）
☎0120-139-365　東京都世田谷区池尻3-10-3

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

連絡先 三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2729(商品企画センター)

MITSUBISHI

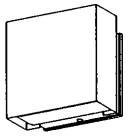
E761Z751H50

このたびは三菱照明器具をお買上げいただき
ましてありがとうございました。

三菱白熱灯器具

防雨形ブラケット

形名 **WL3614K . WL3614H**



取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので、日本国外では使用できません。
またアフターサービスもできません。

お客さまへ

○ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

図記号の意味は次のとおりです。
⃠ 絶対に行わないでください。　❗ 必ず指示に従い行ってください。　⃠ 絶対に分解・修理・改造はしないでください

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

■異常時は電源スイッチを切る
煙がでたり、変な臭いがしたらすぐスイッチを切る
火災・感電の原因　❗ 厳守

■分解・改造はしない
火災・感電の原因　⃠ 分解禁止

■ランプ交換・お手入れのときは電源を切る
感電の原因　❗ 厳守

■金属やごみを差し込まない
器具のすきまやソケット部にヘアピンや針金・可燃物などを差し込まない
火災・感電の原因　⃠ 禁止

■布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせない
火災の原因　⃠ 禁止

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋･家財などの損害に結びつくもの

■電気工事はしない
有資格者に取付けを依頼
感電の原因　⃠ 禁止

■次のような場所で使わない
•高温(40℃以上)の場所
落下・感電・火災の原因
•引火する危険のある場所
可燃性スプレーを吹き掛けない
火災の原因
•強い振動・衝撃のある場所
器具破損により
落下の原因
•ドアの開閉であたる場所
破損して
落下の原因
⃠ 禁止

■風呂場など湿気の多い場所では使わない
火災の原因　⃠ 禁止

■電源は交流100Vを使う
火災・感電の原因　❗ 厳守

■長期間使わないときは電源を切る
感電・火災の原因　❗ 厳守

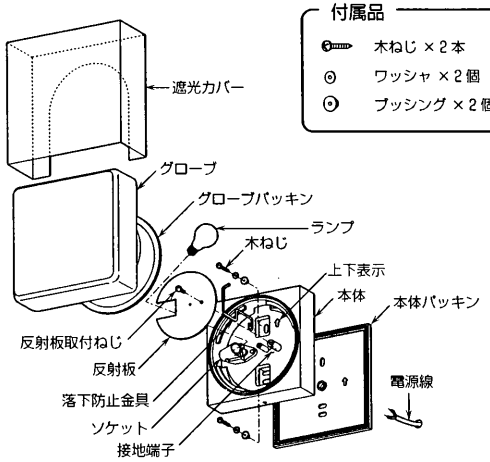
各部のなまえと取付けかた

⚠警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う。（不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因）

部品配置図

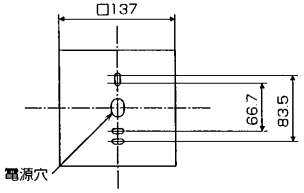
※この器具は一部省略、抽象化しています。

付属品
- 木ねじ ×2本
- ワッシャ ×2個
- ブッシング ×2個



背面図

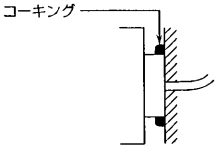
（単位：mm）



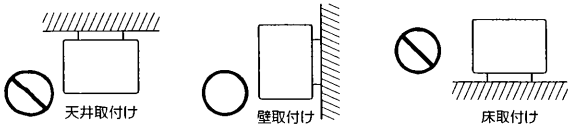
1 取付前の確認。

●特にメタルラス張り、ワイヤラス張りの木造造営物に取付ける場合、木台が必要です。（別途購入ください。）
木ねじは板厚が3cm以上の所に取付ける。

⚠警告
取付面に凹凸がある場合は、取付部のパッキンの防水性が損なわれます。取付部壁面をパテなどでコーキングしてください。凹凸のままの場合は、絶縁不良により感電・火災の原因になります。



●必ず器具の接地端子を使ってD種（第三種）接地工事を施す。
●取付面は、防水用シール剤等で凹凸をなくす。
●回転式のためグローブの取付けは、回転範囲を考慮する。
●この器具は壁取付けのみ使用できる。



●背面より水のかかる場所で使用しない。
●浴室など湿気の多い場所で使用しない。

●器具質量（1.5kg）に十分耐えるよう、木ねじ取付部の強度を確保する。

⚠警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける。（落下の原因）

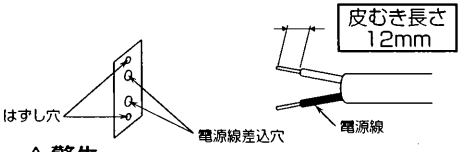
2 電源線を速結式ソケットに取付ける。

本体パッキンの電源穴に電源線を通して電源線に、付属の保護チューブを差し込み、速結式ソケットの電源線差込穴に確実に接続する。

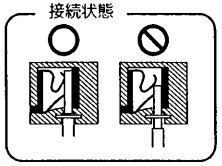
○送り配線はできません。
○適合電線：φ1.6mm単線　φ2.0mm単線
○＜D種（第三種）接地工事が必要です。＞

⚠警告
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

⚠警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。
（アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因）



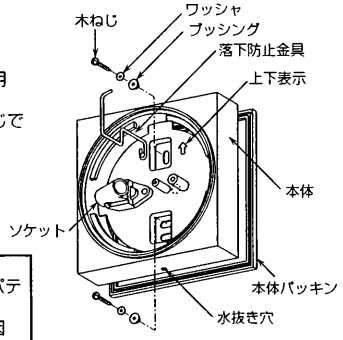
⚠警告
電源の接続は適合太さの電源線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む。
（差し込み不十分は接触不良により感電・火災の原因）



○電源線接続の速結端子の電源線を取りはずすときは、φ1.6の電線等を、はずし穴にまっすぐに差し込んでください。

3 本体を取付ける。

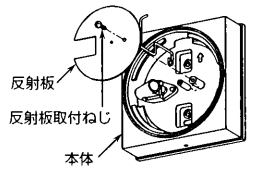
●本体の上下表示に従って取付ける。
●取付面に凹凸がある場合は木台を使用する。
●本体をブッシング、ワッシャ、木ねじで壁面に取付ける。



⚠警告
使用しない取付穴や電源穴は、パテなどでコーキングしてください。
取付けが不完全な場合落下の原因
水気の侵入により、感電の原因

4 反射板を取付ける。

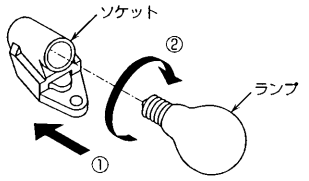
●反射板を反射板取付ねじで本体に取付ける。



5 ランプを取付ける。

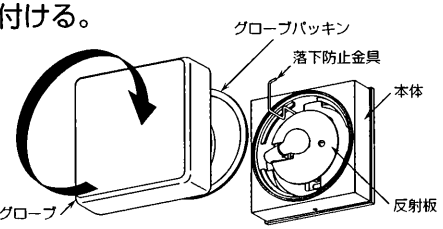
①押しながら
②右へまわす。

⚠注意
ガラス管を強く握ったり、無理に引かかない。
（ランプが破損してけがの原因）

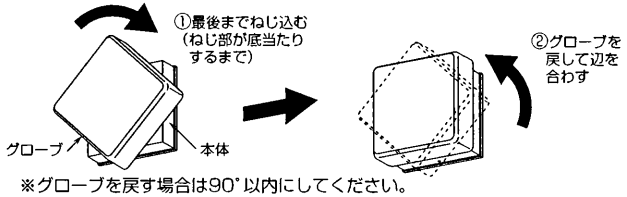


6 グローブを取付ける。

(1)グローブ、グローブパッキンを本体に合わせて右方向に回して取付けてください。



(2)グローブを本体に最後までねじ込んだ後、グローブの角と本体の角を合わせてください。



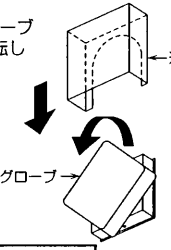
※グローブを戻す場合は90°以内にしてください。

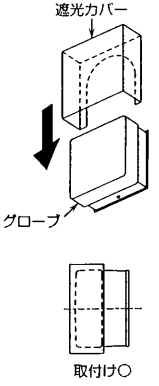
⚠注意
取付けが不完全な場合落下の原因

7 遮光カバーを取付ける。

①グローブを本体に取付ける。
②遮光カバーをグローブの上から差込み、確実に取付ける。

※差込みにくい場合はグローブを反時計回りに90°回転し再度取付けてください。





⚠注意
取付けが不完全な場合落下の原因